

一般公開シンポジウム

主催：日本学術会議農学委員会・食料科学委員会 共催：日本農学アカデミー

後援：農林水産省、(公財)農学会、(一社)日本農学会、

国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研究科アグリコクーン

参加無料

食料自給率の動向と見通し —食料・農業・農村基本法改正に向けて—

2024 **2/3** 土
13:00~17:00

東京大学弥生講堂一ホール
(ハイブリッド開催)

要事前登録

会場参加・オンライン参加
いずれも右のフォームから
事前にご登録ください



https://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp/wp/fg1_240203/

食料・農業・農村基本法の改正法案が2024年通常国会に提出され審議される予定である。現行食料・農業・農村基本法では、食料自給率の目標を掲げ、国内の農業生産及び食料消費に関する指針としている。しかし、これまで食料自給率の目標は達成されない状況が続いている。本シンポジウムでは、食料自給率の動向の要因を整理しつつ、今後の見通しとあるべき政策について議論を行う。

司会：

白鳥佐紀子

(日本学術会議連携会員、国際農林水産業研究センター主任研究員)

13:00 開会挨拶：

高山弘太郎

(日本学術会議第二部会員、豊橋技術科学大学大学院工学研究科教授/愛媛大学大学院農学研究科教授)

13:10 第1報告：

杉中 淳

(農林水産省大臣官房総括審議官)

13:30 第2報告：

小嶋 大造

(東京大学大学院農学生命科学研究科准教授)

14:10 第3報告：

中嶋 康博

(日本学術会議第二部会員、東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

14:50~15:10 休憩

15:10 総合討論：

杉中 淳

(農林水産省大臣官房総括審議官)

小嶋 大造

(東京大学大学院農学生命科学研究科准教授)

中嶋 康博

(日本学術会議第二部会員、東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

八木 信行

(日本学術会議連携会員、東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

武見ゆかり

(女子栄養大学栄養学部教授)

生源寺眞一

(日本農学アカデミー会長、日本農業研究所研究員)

16:50 閉会挨拶：

青柳みどり

(日本学術会議連携会員、国立環境研究所社会システム領域脱炭素対策評価研究室シニア研究員)

